

小田原創友クラブ

第81号

【発行】小田原市老人クラブ連合会
〒250-0055 小田原市久野115-2 ☎(0465)32-5800 編集 創友クラブ教養部
【印刷・編集協力】株博報社関東本社 神奈川県厚木市愛甲1-8-39 ☎(046)280-6001(代)



コロナ後の 老人会活動再開で 健康増進

小田原市老人クラブ連合会
(小田原創友クラブ)
会長 山口 繁

コロナも3年の年月を重ね、ようやく終了の兆しが見えてきました。感染防止のための活動には制限があり、本来の活動が抑えられてきましたが、ここにきてようやく従来の形で活動が出来るような状況下になってきました。

老人会クラブ本来の活動である

- ・春、秋の研修旅行・秋のシルバー作品展・市老連大会における芸能大会等については、研修旅行は春に日帰りバス旅行を実施し会員の皆様より大好評を得ました。
- ・秋季研修旅行を1泊2日の日程で開催すべく計画中です。(広報紙が会員皆様方の手元に届くころはすべて確定しています)
- ・秋のシルバー作品展は展示会場である「いそしぎ」の使用につき、他の諸団体と協議しながら会場が使用できるか市と協議中です。

- ・市老連大会における芸能大会は実施することで計画を進めています。各地区独特の芸能が披露されるものと、楽しみにしております。
- ・「新年各地区単位クラブ会長研修会」も実施すべく計画を進めています。

いずれも、専門委員会を設置し会員の皆様の意見を聞きながら計画を進めるとともに会員皆様の健康を増進するためにも計画を進めます。

長い間コロナに惑わされ老人会の活動が出来ない状態でありましたが、ここに来て老人会活動がコロナ前の活動に戻る状況になってきました。

今後は、会員皆様方の健康増進を図っていくためにも、コロナ前の活動に戻していく所存ですので、ご協力の程、よろしくお願いいたします。

会員皆様方、老人会活動を盛り上げていきましょう。



私たちは小田原市老人クラブ連合会の活動を応援しています

令和5年度の総会が 開催されました

令和5年度小田原市老人クラブ連合会総会が5月19日(金)午前10時00分より、おだわら総合医療福祉会館4階ホールにて開催されました。

今年度はコロナウイルスが落ち着いてきた状況下の中、感染対策を行い総会にて、議事案件の審議・承認を行うことといたしました。

平井副会長の司会で始まり、北村副会長による開会のことば、**山口会長と守屋小田原市長の挨拶**をいただいて議案審議に入りました。

令和4年度事業報告、一般会計収入支出決算報告、福祉友愛募金特別会計収入支出決

算報告、基金等積立金報告、監査報告などの報告が各担当者から行われ、質疑応答の後、拍手をもって、全ての議案が承認されました。

続きまして、令和5年度事業計画(案)、一般会計収入支出予算(案)、福祉友愛募金特別会計収入支出予算(案)について各担当者から説明があり、質疑応答の後、これらの議案も拍手にて承認されました。

最後に片山副会長の閉会のことばで、**総会を終了いたしました。**

(文・教養部)



老人大学について

令和5年度第58回小田原市老人クラブ連合会老人大学が6月23日(金)におだわら総合医療福祉会館において開催されました。

朝見副会長の司会で始まり、山口会長は第54回小田原市民生委員児童委員会に出席のため欠席で、代わりに平井副会長の挨拶の後、小田原市未来創造・若者課による講義に入りました。

「生涯現役推進事業について

て」シニアが元気なまちづくり」をテーマに未来創造・若者課田村様の講義が始まりました。

老人大学の講義内容が従来と違い、今回はシニアを対象とした講義で受講者全員がシニアのため受講者一同興味深く真剣に聞き入っていました。

その後、質疑応答に入り、活発な応答が繰り返され、老人大学は無事閉校しました。



私たちは小田原市老人クラブ連合会の活動を応援しています

令和5年度 西湘ブロック交流

体育部 片山 勝



小田原創友クラブ グラウンドゴルフ大会開催

前日の悪天候とは変わり絶好の晴天に恵まれた5月24日(水)酒匂川スポーツ広場に於いて多数のご来賓を迎え、小田原市、箱根町、湯河原町、真鶴町により健康事業の一環「健康寿命を延ばす事」をスローガンにグラウンドゴルフ大会が開催され、山口会長の挨拶、鈴木裕一福祉健康部長の祝辞につづき、各来賓が紹介されました。

高齢介護課(吉川由紀子様)による準備体操の後、競技審判員と選手が顔合わせを行い、10時競技がスタートしました。

昼食休憩中「ゆめクラブ活性化推進事業募金」が行なわれ会員各位のご協力にお礼の言葉がありました。

12時20分から午後の競技も順調に進行し無事終了、県老連活動推進員(松田冴子様)によるストレッチ体操後、閉会式が行われ成績発表と山口会長から各部門に賞品が贈呈されました。

最後に社会福祉協議会、市老連理事、競技審判員の皆様
ご協力ありがとうございました。
「大会の成績は別表」



入賞者

順位	地区名	氏名	合計スコア
優勝	小田原	赤木 信夫	41
準優勝	真鶴	関浦 勝美	41
第3位	箱根	高辻 秀樹	41
第4位	真鶴	関浦 美奈子	42
第5位	湯河原	二見 康夫	43

ホールインワン賞

地区名	氏名	地区名	氏名
小田原	赤木 信夫	湯河原	高柳 英機
湯河原	二見 康夫	箱根	福住 正巳
小田原	平川 淑子	小田原	杉山 博保
小田原	磯崎トミ江	小田原	城所 たみ恵
湯河原	坂本 昇	小田原	山下 ミキ子

私たちは小田原市老人クラブ連合会の活動を応援しています

東山旧岸邸と五竜の滝 三嶋大社の桜 バスツアー

バス旅行

(酒匂地区 鈴木 良紀)

前夜の雨も上がり、快晴の旅行日和となった3月30日に酒匂地区参加者35名を乗せたバスは酒匂小八幡地区を最初の目的地である御殿場市東山旧岸邸に向かって出発しました。京都嵐山の竹林小径を想起させる閑静な環境に旧岸邸は立地し、現在は羊羹で有名な虎屋が管理・運営しているのだそうです(敷地内には虎屋の工房もあり)。

この館は、2007年〜2010年に毎日新聞に連載された「権力の館を歩く」(御厨貴著のちに単行本として出版)の冒頭部分に出てくる館で、権力の合理性(私的な部分と公的な部分の融合)を反映した館として有名ですが、実際に見学できて時の宰相だった人が時には寛ぎ、時には政局への構想を練ったり、またある時は関係者と集い議論した場所ということが如実に想像され大変見応えがありました。



次の目的地「五竜の滝」に向かう東山から二の岡(ハムで有名な旧欧米人の別荘地だった)への御東原道路では両脇に桜が咲き誇るトンネルが見事でした。

「五竜の滝」は、落差はさほどではないですが圧倒的な水量で豪快に流れ出す5筋の滝(3筋は雄滝といわれ川の本流に、2筋は雌滝といわれ支流より落下していて各々に風流な名称が付けられている)は、以前にバス旅行で見た「白糸の滝」と比較すると前者は華麗、後者は優美という表現になるように思え、正に男らしい雄滝と女性でも快活な印象の雌滝が白糸の滝とは違う趣で滝を体験する面白さが少し理解できたように思いました。

ここまで楽しく歩いて多少の体力を使ったこともありお腹が空いてきたタイミングで昼食となり、昼食会場である伊豆フルーツパークで金目鯛炊き込みご飯を始め美味しい食事をして午後への英気を養いました。



午後はクライマックスの桜満開の三嶋大社へお参りしました。境内は花見客で混雑していましたが、それはそれで、見事な桜の競演に酔いしれてこの時期に来られて良かったとしみじみ想いながら境内を散策しました。

旅行の最後は、伊豆わさびミュージアムでの休憩・土産品購入などをして、わさび商品を旅行支援のクーポンを使い何種類か購入しました。

バスは全ての目的地を終え、小田原への帰途に向かうべく箱根越えルートを進み、途中に車窓から山の中腹に点在して咲く山桜を楽しみながら無事に解散となりました。

今回の旅行では参加者の中には杖が必要な方も積極的に参加頂き嬉しく思いましたが、その方を含め快適に楽しく催行できたのは、バス会社のドライバーさん・ガイドさんの高齢者のことを熟知した安心・安全の気配りのお陰と感謝しております。

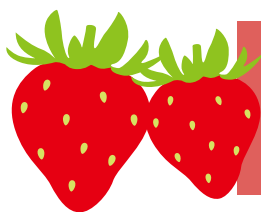
旅行を企画した市老連厚生部の方、旅行社の方、バス会社の方、以上の関係者の方々に感謝申し上げます。

高齢者を主体とした老人クラブの旅行は、美味しい食事・風光明媚な名所旧跡の探訪などが楽しみですが、それを支える人情味溢れた関係者のご努力が大きい要素と思います。

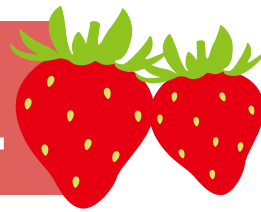
合理化一辺倒のデジタル化の風潮にあつて、アナログ的に人と人が思いやり、共に楽しく催行できることが老人クラブの醍醐味であろうと今回の旅行で改めて思う次第です。参加者・関係者の方々に深い謝意を表して私の拙文を終わります。



私たちは小田原市老人クラブ連合会の活動を応援しています



三嶋大社～大室山麓 さくらの里 伊豆半島桜めぐりとイチゴ狩り バスツアー



日帰りバスツアーに参加して

(上府中 小池 規雄)

私たちが全く予想もしていなかったコロナウイルスが全世界を巡り、人との交流が閉ざされた状況が3年間も続いていました。

今年は徐々に、リ患者数も減り人的交流が緩和されてきました。伊豆半島も近くにありながら遠ざかっていたバスツアーを実施することが出来ました。

伊豆箱根トラベルの56名定員のバスに37名という広々とした席を確保され、三嶋大社に到着しました。境内

の桜は私たちを迎えているかのよう。に今を盛りと満開の花を咲かせてくれていました。

私たちが参拝したのち、若い2人が結婚式をあげている姿を目にしました。両親や親せきは言うまでもなく訪れた観光客にも祝福され、花吹雪舞うなかでの華やいだ姿は大変微笑ましい光景に映りました。

昼食には、まだ早い時間でしたがバスは三嶋大社を後にして伊豆フルーツパークへ到着しました。駐車場から館内に入りきれない

ほどの長蛇の列が続いていました。ここでも旅行が解禁されたといったことによる現象が見られました。たくさんの観光客を収容するためにテーブルが整然と並べられており動きが取れなかった昼食には少しがっかりしました。

フルーツパークから程近いイチゴ園を案内され徒歩で移動、ビニールハウス内には甘い香りがいっぱい漂っていました。トレイにコンデンスミルクを入れた容器を渡されイチゴの畝に歩を進めました。大きなイチゴに手を伸



ばしミルクをたくさんつけて食べ歩きました。こんな時とばかりに食べ始めてみたものの10個くらい食べたところでギブアップ、そんなに多くは食べられませんでした。

「めんたいパーク」でお買い物、次の大室山までは約1時間、満腹となり暫しの昼寝を心地よく車内で過ごしました。

大室山の桜も満開、園内は韓国、中国から訪れている方も多く大変賑わっていました。さくらの里と大室山の登山リフトがマッチした記念写真を収めることが出来ました。

当初これほどの方が参加してくれろとは想像しておりませんでした。天候にも恵まれたいへん楽しい1日となりました。

私たちは小田原市老人クラブ連合会の活動を応援しています

単位クラブ活動報告

十字地区

総会員数
30

西海子クラブ 会長 平井 良一

会員数

男 11
女 19 計 30 名

(会長 平井 良一)

令和2年度から続いたコロナ禍のため活動中止や自粛を余儀なくされた中で、毎年実施してきた活動を紹介いたします。

パークゴルフ

高齢者の健康増進とフレイル予防のため、県が推奨するニユースポーツです。ルールはゴルフと一緒に、ティグラウ

ンドから旗が立つホールに向けて打ちます。距離によってパー数は異なりますが、どのコースもホールインワンを狙えるのが醍醐味です。

コース上にはバンカーや池もあり、プレイヤーを悩ませています。ただ現在、県西地区1市6町には公設コースがあるのですが、小田原市にはありません。愛好者を増やして市に公設コース開設を働きかけていきたいです。

私たち十字地区では年2回大会を開催して楽しんでいます。

現在行われている西湘ブロックのグラウンドゴルフ大会は良い交流の機会ですので、来年は会場を変更して、パークゴルフ大会を提案したいと思っています。



小田原市十字地区 老人クラブ連合会 第3回パークゴルフ大会

曾我地区

(連合会長 長田 尚夫)

曾我地区とは？

曾我山とJR御殿場線(旧東海道本線)に沿った、3つの自治会の老人クラブで組織されています。国府津方面から、中河原高砂会、上曾我千歳会、八千代会の3単位クラブです。

地域は、曾我山の四季折々の姿と梅・お米・ミカン・キウイなどが栽培されている、昔ながらの風景を保つ自然環境豊かな所です。また、曾我山から見る箱根連山とその後ろにそびえる富士山、足柄平野を流れる酒匂川の流

れは、なかなか見応えのある風景です。3つの単位クラブに共通することは、曾我郷六ヶ村(上曾我・曾我大沢・曾我谷津・曾我岸・曾我原・曾我別所)の総鎮守である宗我神社の氏子であります。

それぞれの老人クラブの活動の主な行事

中河原高砂会

楽しい茶話会

ビンゴゲームやジェスチャーゲームなどをやりながら笑ったり、手をたいて喜んだり童心にかえった姿は、若返るエネルギーを感じます。今年度も継続した取組をしていきたい。

1泊の研修旅行

コロナ禍の中で、希望者が少なく、やむを得ず中止となりましたが、来年度こそはと願っています。

総会員数
178

中河原高砂会 会長 代田 要
上曾我千歳会 会長 長田 尚夫
八千代会 会長 関野 幸男

会員数
男 32・女 34 計 66 名
男 25・女 37 計 62 名
男 24・女 26 計 50 名

グラウンドゴルフ

地区内の瑞雲寺駐車場をお借りして、月1回のグラウンドゴルフを楽しんでいます。参加者の減少が悩みです。

上曾我千歳会

春と秋の彼岸念仏と千体堂念仏
春と夏の馬頭観音念仏

公民館の敷地内に、千体堂と馬頭観音石像があり、古くから、女性会員を中心に念仏があげられています。



千歳会の念仏

コロナ禍の中で、懇親会が割愛してききましたが、念仏は役員であ

手芸作品づくり

月2回、有志による手芸づくりが行われています。市老連のシルバークロフト展にも出品しています。和気あいあいの雰囲気、可愛い素敵な作品が完成しています。



千歳会手芸クラブの作品

1泊温泉旅行

コロナ禍の中で、恒例の1泊温泉旅行が中止となりましたが、今年度こそは是非実施できることを願っています。

八千代会

熊野神社(地元の神社)の清掃活動

定期的に神社の清掃活動を行い、運動と懇親を兼ねた心地よいひと

時を過ごすことができます。神様がくださるご褒美と感じるありがたい健康的な時間です。

1泊旅行

コロナ禍で実施できませんでしたが、今年度こそは復活できることが会員の願いであります。

新年会や懇親会

新年会や懇親会が復活して、今までの日常が戻って来ることを願っています。

曾我老連

例年行っていました曾我老連主催の初詣を今年度は実施したいと考えています。



八千代会清掃活動の熊野神社

久野地区

(連合会長 北村 時夫)

総会員数
93

宮本あゆみクラブ
正寿会

会長 北村 時夫
会長 高田美代子

会員数

男 31	女 32	計 63名
男 6	女 24	計 30名

久野地区老人クラブ連合会は、小田急線足柄駅を西側にS字をなす久野地区となっています。

近くには、市立病院、おだわら総合医療福祉会館、小田原市社会福祉協議会等が隣接しています。

久野地区内では、3つの小学校に分散しての登校となっています。久野小学校、足柄小学校、芦子小学校に通学している地区です。

地区内では、2つ単位クラブがあり、お互いに連携を密にし運営活動しています。

久野地域住民友好筋力トレ教室(久野たんぽぽの会)

久野老連として、平成20年、市行政の指導により健康向上を図る為に筋トレの指導を受け、平成21年に『久野たんぽぽの会』を創立しました。

創立時は、32名でしたが、現在では平均25名位で実施しています。毎月、第1・3火曜日、第2・4



創立当初の久野たんぽぽの会



最近の久野たんぽぽの会
令和3年6月24日(休)

木曜日、月4回(講師は3名)、時間は、午後2時から3時まで実施しています。

会員も皆、超高齢ですが会員は、いつまでも元気で明るい笑顔で、楽しんで健康維持を目指して続けています。

写真は、創立の当時の写真と最近の写真です。

今回は、宮本あゆみクラブの活動を紹介します。

・ピュット▶ビュットへ修正しました

宮本あゆみクラブとしては、コロナ問題で行事は中止としてきましたが、屋外で実施できるものとして、ペタンク大会を地域内有志で開催しました。

令和4年11月に地区子供会との友好として、ペタンク大会(公民館文化祭)を開催した。子どもたちは球をビュットに向かって無意識で投げていたが、慣れてきたら喜ぶ大きな声もでてきました。短時間でしたが楽しい時間を過ごしました。

令和5年2月には、子供会6年生を送る会のお別れ会として、ペタンク大会が開催され応援指導として協力しました。

令和5年度以降については、子供会とあゆみクラブが協議した結果、恒例として、開催をすることに決定しました。

こまどり子供会との交流

こまどり子供会よりお礼の言葉

令和4年度、コロナ禍でありながら、私たち子供会の活動に対してご協力頂けたこと、大変感謝しております。

このご縁と思い出をこれからの子どもたちに伝え、つなげていきたいと思っています。今後共、宜しくお願いします。

本当にありがとうございます。

子どもたちの成長過程でいつの時代も、世代間交流は必要なものだ改めて感じました。とても子どもは喜んでいました。

こまどり子供会 会長 松尾



若葉子供会との交流

若葉子供会よりお礼の言葉

6年生を送る会にて ペタンク参加児童24名

あゆみクラブみなさんにお手伝いいただき、若葉子供会の児童が楽しくペタンク大会をすることができました。

子どもたちの真剣な表情と久しぶりの外でのレクリエーションに大人も笑顔になれた時間でした。“ペタンクまたやりたい”と子どもたち、毎年の恒例行事にしていけたらいいなとおもいます。

あゆみクラブのみなさん、どうもありがとうございました。

若葉子供会 令和4年度 会長 奥野



令和5年度 小田原市老人クラブ連合会事業計画

【基本方針】

小田原市老人クラブ連合会は、単位クラブとの連絡調整を密にし、会員相互の親睦と会員の健康増進並びに教養をより一層高めるため各種事業を展開する一方、地域の関係諸団体との交流を図りながら地域社会に貢献するとともに高齢者福祉の向上に努める。

主な事業			主な事業		
1	社会見学と研修旅行	春：3月下旬	12	社会見学と研修旅行	秋：9月下旬～10月上旬・方面未定
2	女性部会研修会 「食で生き生き！栄養教室」	全5回予定	13	単位クラブの強化推進 (加入促進運動)	10月～3月
3	小田原市慰霊塔清掃奉仕	5月～3月 ※7月・8月なし	14	生きがいふれあいフェスティバル・ シルバー作品展	10月中旬
4	令和5年市老連総会	5月19日(金)	15	老人クラブ開放・地域連携モデル事業	10月中旬
5	友愛チームの活動推進および研修会	7月20日(木)	16	第48回小田原市シルバースポーツ大会	11月8日(水)
6	第58回老人大学	全2回：6月・1月	17	※小田原創友クラブ グラウンドゴルフ大会	5月24日(水)
7	『小田原創友クラブだより』の発行	全2回：8月・1月	18	市老連大会	11月21日(火)
8	健康づくり(体力測定等)事業の推進	女性8月24日(木) 男性8月25日(金)	19	単位クラブ会長研修会	2月上旬予定
9	友愛募金運動の推進	8月～9月	20	小・中学校の児童・生徒との交流及び防犯ボランティア パトロールの推進	
10	友愛活動等支援事業 「女性部のつどい」	6月・12月予定	21	その他、小田原市及び地区の行事に参加協力	
11	社会奉仕の日	9月20日頃			

西湘ブロック関連事業		
1	西湘ブロック老連連絡協議会の開催	4月11日(火) 開催：小田原市
2	※西湘ブロック老連交流 グラウンドゴルフ大会	5月24日(水) ※合同開催
3	高齢者訪問支援推進員養成研修会	未定 開催：真鶴町
4	単位クラブリーダー新任会長等 研修会	未定 開催：湯河原町
5	ゆめクラブ大学事業	8月28日(月)

【その他の活動】

- ①国旗掲揚の推進 ②在宅福祉事業への協力
- ③県老連事業への参加協力
- ④高齢者健康診断及び健康講座への参加
- ⑤歩け歩け運動への参加協力
- ⑥敬老週間行事への参加協力
- ⑦環境美化活動の推進 ⑧交通事故防止の推進
- ⑨小田原市シルバー人材センターへの加入促進
- ⑩青少年育成会に協力

私たちは小田原市老人クラブ連合会の活動を応援しています

女性部のつどい

女性部部長 宮本多喜子

令和5年度第1回の女性部のつどいを6月15日福祉会館の4階ホールで開催しました。

はり絵のちぎり絵アートで季節のあじさいと登山電車の額絵を作りました。

出席者は各地区2名で43名。皆さん楽しそうに作業されて、1時半より3時まで

で、ほとんどの方が時間内に出来上がりました。最後に出上がった作品を持って、皆で写真を撮りました。

第2回は12月に運動的なものをやりたいと思っています。

どうぞこれからも女性部の活動にご協力をお願いいたします。



会員投稿

酒匂地区 第二寿栄広会 福島美代子

よわい80になり、私の心に思うがままの人生観、心豊かに残りの人生を充実し楽しんで送りたい。
人様には、悪口を言わず褒めたたえ、親切に優しい心をもつて接し座右の銘としたいと思います。

“人生は生きていくうちに…”

死んで花実が咲かない”

- ・ できる我慢は誰でもできる、できない我慢が我慢
- ・ 自分は自分なりにてきとに事を運ぶ
- ・ 自分ばかりと思う心を持つな
- ・ 人をにくむより自分をにくめ
- ・ にくむ心を持たないようになる
- ・ 人に対する思いやり
- ・ 自分が良ければ人も良くなるではない
- ・ 自分は自分なりに楽しいと思う事を自分で作る
- ・ くやしいこと毎日一生懸命動く事により
- ・ かいけつしてくれる
- ・ **しゃわせ**は自分で作る
- ・ 良く自分を見て
- ・ 人のする事なす事を見る

【以上を念頭に置き
充実した生活を送っています】

私たちは小田原市老人クラブ連合会の活動を応援しています

市老連主要事業報告 (令和4年10月～令和5年3月分)

月	日	事業(会議)名	内 容	場 所
10	5	財務部会	上半期予算執行状況確認	おだわら総合医療福祉会館
	7	慰霊塔清掃	大窪・国府津	市慰霊塔
	11	中間監査 常任理事会 理事会	・中間監査報告 ・第57回小田原市老人クラブ連合会大会 推薦者表彰審査委員会 ・第47回小田原市シルバースポーツ大会について ・福祉友愛募金のお礼と集計報告について ・令和4年度友愛活動等支援事業 小田原創友クラブ「女性部のつどい」について ・寝たきり会員の調査依頼と見舞い品について 他	おだわら総合医療福祉会館
	25	女性部研修会(市健康づくり課共催)	高齢者栄養改善事業「食で生き生き！栄養教室」(A・B・Cブロック)	市民交流センターUMEKO
11	2	常任理事会 理事会	・令和5年度スポーツ施設使用日程について ・令和4年度第57回小田原市老人クラブ 連合大会功労者表彰について ・第57回老人大学(第2回)について ・単位クラブ会長研修会について 他	おだわら総合医療福祉会館
	8	慰霊塔清掃	下府中・緑・富士見	市慰霊塔
	21	第47回シルバースポーツ大会	・前日準備	酒匂川スポーツ広場
	22		・大会開催	
12	6	常任理事会 理事会	・シルバースポーツ大会結果報告について ・友愛チームリーダー研修会について ・寝たきり会員調査集計について ・春季研修旅行について 他	おだわら総合医療福祉会館
	8	友愛活動支援事業 女性部のつどい	～2023年・作って楽しい もらうと嬉しい 布絵の年賀状～ 講師 (財法)日本手芸普及協会 森山 美枝子 氏	おだわら総合医療福祉会館
	9	慰霊塔清掃	新玉・前羽・下中・二川	市慰霊塔
	9	(西湘ブロック老連事業) 高齢者訪問支援活動推進員研修会	・講話「コロナフレイルとは」 講師 (公財)神奈川県老人クラブ連合会 ゆめクラブ神奈川 活動推進員 松田 冴子 氏	箱根集会所
			・フィールドワーク「箱根関所を歩こう」 講師 箱根町教育委員会生涯学習課 主任学芸員 野坂 優介 氏	箱根関所
	13	女性部研修会(市健康づくり課共催)	高齢者栄養改善事業「食で生き生き！栄養教室」(E・Fブロック)	梅の里センター
1	10	女性部研修会(市健康づくり課共催)	高齢者栄養改善事業「食で生き生き！栄養教室」(Dブロック)	尊徳記念館
	11	常任理事会 理事会	・春季研修旅行(日帰りバス旅行)について ・単位クラブ会長研修会について 他	おだわら総合医療福祉会館
		教養部会	創友クラブだより 第80号について	
		厚生部会	令和5年度 春季研修旅行(日帰りバス旅行)について	
2	19	老人大学(第2回)	・講話「介護保険制度」について 講師 小田原市高齢介護課 澤地 恵津子 氏	おだわら総合医療福祉会館
	2	単位クラブ会長研修会	・講話「高齢者の防犯対策」について 講師 神奈川県警 小田原署 生活安全課 防犯・少年係 課長 鈴木 孝士 氏	おだわら総合医療福祉会館
	6	(西湘ブロック老連事業) 単位老人クラブリーダー・ 新任会長等研修会	・講話「リーダーテキストについて」 講師 (公財)神奈川県老人クラブ連合会 ゆめクラブ神奈川 活動推進員 松田 冴子 氏 ・講演「災害時に生きる、フェーズフリーなネットワーク活用」 講師 国立研究開発法人 防災科学技術研究所 客室研究員 伊勢田 良一 氏	真鶴町民センター
	7	(市健康づくり課共催)【男性限定】	高齢者栄養改善事業「食で生き生き！栄養教室」	生きがいふれあいセンターいそしぎ
	9	常任理事会 理事会	・「ゆめクラブ神奈川事業活動基金」について ・加入促進結果報告書について ・春季研修旅行(日帰りバス旅行)について ・女性部会について 他	おだわら総合医療福祉会館
	15	友愛チームリーダー研修会	・基調講演「友愛チームの活動について」 講師(公財)神奈川県老人クラブ連合会 ゆめクラブ神奈川 活動推進員 松田 冴子 氏 ・事例発表「富士見地区」 講師 富士見地区社協 会長 川又 寛 氏	おだわら総合医療福祉会館
	2	常任理事会 理事会	・令和5年度小田原市単位クラブ補助金にかかる説明について ・令和5年度単位クラブ役員等報告書の提出について ・100歳会員の調査について ・令和5年度事業の日程について 他	おだわら総合医療福祉会館
	10	慰霊塔清掃	十字・曽我・下曽我	市慰霊塔
3	15	女性部会	・令和4年度事業報告について ・令和5年度事業計画(案)について 他	おだわら総合医療福祉会館



俳句

十字地区 西海子クラブ 生田目茂子

春 工事場に断水通知春隣となり

夏 横長に轢かれし蛇や登り坂

酒匂地区 第二寿栄広会 大木 敬子

春 回覧の板の新し初燕

夏 百合咲いて今日は年金入りけり

短歌

大窪地区 風祭白寿会 秋山 和子

夕散歩野分に衿を立てながら

つわ路みちの花恋しく咲いて

(鈴廣の庭で)

コロナ禍がようやく明けて春彼岸

かすむ遠嶺霞か雪か(山寺で)

片浦地区 高砂会 宮本多喜子

病む友も杖持つ友も加わりて

傘寿記念の同期会ひらく

集まればそれだけでよしどの友も

生き生きとして昔に返る

いつの間にこんなに歳をとったのと

傘寿のわれら笑い合いたり



川柳

十字地区 西海子クラブ 生田目茂子

値上りや猫の注射も痛くなり

ドクターは患者見ないでパソコン見

原稿募集

「小田原創友クラブ」82号(令和6年冬号)に原稿をお寄せください。
単位クラブ活動や仲間同士でのボランティア活動、特別な行事や地域の奇祭などに参加している様子を投稿ください。(活動している様子、行事の様子など写真を添付してください)

日々の雑感(随想)、旅行記、俳句、短歌、川柳などお寄せください。

●紙面の都合で長文の場合は文章をカットまたは次号回しにする場合があります。

●二重投稿、発表済のものは受け付けません。

●必ず氏名・地区名・クラブ名・電話番号を明記ください。

発行 令和6年1月

締切日 令和5年10月末日

宛先 〒250-0055

小田原市久野115-2 おだわら総合医療福祉会館内
小田原市老人クラブ連合会 「小田原創友クラブ」教養部

会員募集中!!

60歳を
すぎたら

シルバー人材センターへ



連絡先 生きがいふれあいセンターいそぎ内

☎0465(49)2333 【永井・山田・朝倉】

興味のある方は

小田原市シルバー人材センター

検索

健康で、働く意欲のある高齢者の就業をサポートする公益社団法人です。民間企業・家庭・公共機関などから仕事を引き受け、会員に提供します。毎月第3火曜日に説明会を行っています。

私たちは小田原市老人クラブ連合会の活動を応援しています

百歳
長寿



「百歳長寿」おめでとうございます！

会員で令和5年1月～令和5年8月までに100歳を迎えられた方は次の通りです。市老連よりお祝金を進呈致しました。

該当月	地区名	クラブ名	お名前	生年月日
1月	桜井	健寿会	小木 正作様	大正12年1月15日
2月	二川	井細田一区 ことぶき会	岡部 歳夫様	大正12年2月4日
3月	国府津	田島福寿会	石井 久子様	大正12年3月21日
	桜井	桜寿会第二	岩田 英明様	大正12年3月25日
5月	下曾我	相生会	神保 良様	大正12年5月21日
8月	酒匂	寿栄広会	鈴木 玉江様	大正12年8月17日

あとかき

新型コロナウイルスについては、国内において勢いが大分低くなってきているようで、国は国内の観光また外国人の観光にも場所によってはマスク未着用でも観光できる状況となってきております。

多くの観光客が**増えて**いる中、コロナの勢いが増すのではないかと気になる側面もありますが、市老連も3大イベントである市老連大会・シルバースポーツ大会・旅行が開催できるか、コロナの状況を見つめつつ検討中です。

秋に向けての3大イベント並びに事業が計画通り行われることを期待しております。
(教養部)

会員加入増強運動

小田原創友クラブの推進項目として

① 未加入者宅にパンフレットの投函。

② 会員1人が新しい会員1名以上の勧誘をする。

③ 未加入自治会の創友クラブの結成をはかる。

④ 単位クラブ2名以上の増員が最低目標。

ご協賛いただいた皆様への御礼

このたびは、広報紙に広告のご協賛をいただき、誠にありがとうございます。本紙は紙面を通して会員の交流・情報交換はもとより、地域の皆様に老人クラブの活動をご理解いただき、一層の交流の輪を広げるため発行するものでございます。以上の趣旨をご理解いただき、引き続き広告掲載のご協力を賜りますようお願い申し上げます。

【小田原市老人クラブ連合会】

私たちは小田原市老人クラブ連合会の活動を応援しています
